

## Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/11/05

### Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.58	0.10
JPY/THB	0.2120	0.0015
USD/JPY	153.67	-0.55
EUR/THB	37.41	0.00
EUR/USD	1.1482	-0.0038
USD/CNH	7.135	0.008
SGD/THB	24.91	0.02
AUD/THB	21.14	-0.09
USD/INR	88.66	-0.12
USD Index	100.22	0.35

### Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,960.5	-53.5
WTI (Oil)	60.56	-0.49
Copper	10,663.5	-191.5

### Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,298.60	-10.26
NIKKEI (JP)	51,497.20	-914.14
DOW (US)	47,085.24	-251.44
S&P500 (US)	6,771.55	-80.42
SHCOMP (CN)	3,960.19	-16.34
DAX(GER)	23,949.11	-183.30

### Bond

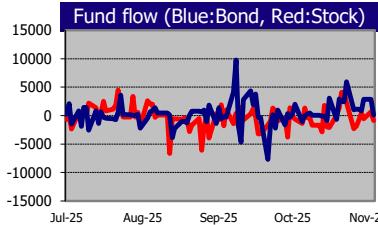
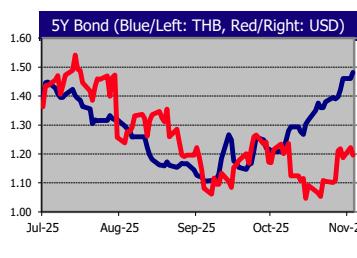
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.481	0.021
10Y (THB)	1.773	0.034
5Y (USD)	3.696	-0.026
10Y (USD)	4.085	-0.025

### Fund Flow (Overseas Investors)

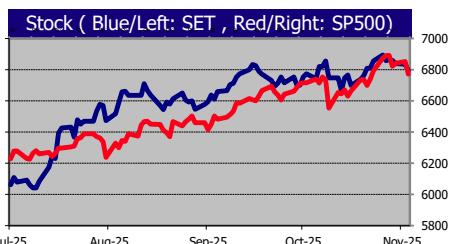
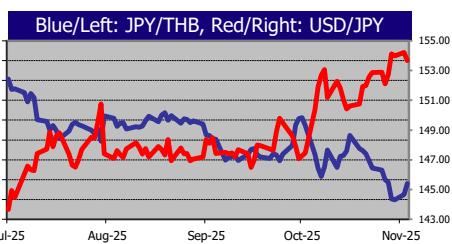
	Close	CHANGE
Stock net flow	(868)	-1516.4
Bond net flow	128	-2743.1

\*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



MIZUHO



### Yesterday's market summary

#### ●ドルバーツ

昨日のドルバーツは上昇。32バーツ半ばの水準で取引を開始。特段新規の材料は見当たらないものの、米利下げ観測の後退、金価格低下等を背景に底堅く推移。海外時間に入てもトレンドは変わらずじりじりと上昇する展開となり、そのまま32.58レベルでクローズを迎えた。

#### ●ドル円その他

昨日のドル円は下落。154円台前半の水準で取引を開始すると、新規の材料乏しい中、片山財務相による円安牽制発言が確認されると下落。バンコク時間午後には153円台半ばを付けた。ただ、同水準では下落の勢いは一服。海外時間を通して153円台前半から半ばのレンジで推移し、結局153.67レベルで引けた。

### Bangkok Dealer's Eye

先月の市場を振り返ると、主要中央銀行の金融政策転換、及び地政学リスクが主なテーマだったと言えるかと思います。FRBはFOMCで25bpの利下げを実施、12月からの量的引き締め(QT) 停止も決定しましたが、パウエル議長は追加利下げに慎重な姿勢を崩さず、市場の過度なハト派を抑制。日本銀行は政策金利を据え置き、資金動向の確認を重視するスタンスを維持。自民党総裁選で高市氏が勝利し、政府・日銀間の政策調整に時間を要する可能性も指摘され、年内の利上げ観測も後退。また、本日には過去最長にも及ぶとされる米国政府機関の閉鎖が経済指標発表を妨げ不透明感を高めたこと、また、月末に迫った米中貿易関税交渉期限を前に、両国緊張関係が地政学リスクを想起させたことも市場の懸念材料になりましたが、米中首脳会談を通じて一定の進展を見せたことで市場全体のリスクオンムードを後押ししました。一方、金市場は歴史的な高騰を演じており、中旬には史上初の4,300/oz超を記録。米政府閉鎖、FRB利下げ、地政学リスクが買戻し材料となり、中央銀行の金購入も過去最高水準に達していると言われております。総じて10月は主要中央銀行の政策転換と地政学的リスクが交錯しましたが、今月以降も中央銀行のスタンス、また、昨日で過去最長となった米国政府閉鎖や高市政権運営等の政治動向には引き続き注意が必要となります。(福島)